

うたしない 市議会だより

第57号

歌志内市議会
議会報編集委員会

発行年月日 令和2年5月1日



今年度民間事業者により再開予定のかもい岳スキー場と温泉施設

議会の動き

〔定例会の開催〕

3月10日から18日までの9日間の会期で第1回定例会が開催されました。

10日は、条例の一部改正や令和元年度各会計補正予算など議案17件を審議し、そのうち議案10件を原案どおり可決、令和2年度各会計予算など議案7件を、条例・予算等審査特別委員会に付託しました。

11日から13日までの3日間は7名の議員による一般質問を行い、16日から17日の2日間は条例・予算等審査特別委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。

最終日18日は、条例・予算

令和2年
第1回定例会
3月開催

もくじ

- 議会の動き …… 1 P
- 一般質問 …… 2～6 P
- 行政常任委員会報告 …… 6 P
- 条例・予算等
審査特別委員会 …… 6 P



等審査特別委員会に付託していた議案7件の審査結果について委員長より報告があり、いずれも原案どおり可決し、閉会しました。



山崎 瑞紀

一 市政執行方針について

質 市のホームページに子育て専用ページを設けるとありますが、どのような内容を想定しているのか伺います。

答 令和2年度のホームページを全面リニューアルするにあたって、特色ある事項として、子育て専用ページを設けることとしました。内容については、子育て支援に係る認定こども園の保育料・給食費の無料化、小中学生の修学旅行費用・中学校遠距離通学費の全額助成等、経済的な支援の内容のほか、チャレンジキヤンパスの実施、プログラミング教育教材機器導入などをまとめ、市内・外にPRしていくこととしています。

とも子育て環境に配慮した住宅を新規に建設する計画か伺います。

答 空戸市営住宅を活用してのリノベーションや新規建設に限らず、戸建て住宅の整備なども検討することとし、配慮する内容については、例えば、子育てに適した間取りとするなど、今後、市内での検討はもとより、広く市民の皆様からのご意見を頂きながら、子育て世代のニーズに合う住宅整備を進めてまいります。

二 教育行政執行方針について

質 現在の子どもは走る・飛ぶ等の基本的な運動能力や体力が低下傾向であるのが現状だそうです。昔は、公園や放課後の学校で自由に遊べていたが、近年では決められた場所でなければキャッチボールやサッカー等、子どもたちが体を動かすことができないのが理由の一つでもあるとのこと。また、子どもの6歳〜12歳頃は「ゴールデンエイジ」と呼ばれる子どもの運動能力向上に大きく影響する時期であると言われています。

この貴重で重要な時期の子どもたちに、様々な運動を経験させることが重要であると考えますがいかがでしょうか。

答 文部科学省では、子ども体力が低下している原因として、スポーツや外遊びに不可欠な時間、空間、仲間の3つが減少したことであると分析しています。その中の「空間」が外遊びの場所を指している、都市化や自動車の普及により、好きなきときに少人数で遊んだり、スポーツができる身近な場所が減少したことを原因の一つとしています。

また、6歳〜12歳にかけての子どもについては、人が動いている様子を見ただけで、脳が即座に、その動きを身体に伝える能力が完成する年代であることから、運動能力の成長過程において「ゴールデンエイジ」と呼ばれています。

この時期に、様々な動きを体験することは、運動能力の成長において重要なことであると考えます。そのようなことを踏まえて、子どもを対象とした水泳教室や子ども会育成者連絡協議会によるサマーキャンプ、マラソン大会、パークゴルフ大会などを継続して実施いたします。

また、特定の課題などに応じて「地区別市政懇談会」を開催することや、各団体が開催する各種行事や会議等へ参加することで、幅広く市民の方々と直接対話する機会を設けることとしています。



本田 加津子

一 市政執行方針について

質 複雑かつ多様化する地域課題に対応していくために必要とされる、多くの市民との対話を進めるために実施する取組み内容について伺います。

また、行政ニーズを的確に把握するために、多くの市民と対話を進めるほかに、取組まれることがあるのか伺います。

答 多くの市民との対話を進めるための取組みについては、市民ニーズの把握や行政情報の共有などを目的とした、町内会連合会との情報交換会の定期的な開催や小中学生との語る会、随時募集している「ふれあい市長室」を引き続き行うこととしています。

また、特定の課題などに応じて「地区別市政懇談会」を開催することや、各団体が開催する各種行事や会議等へ参加することで、幅広く市民の方々と直接対話する機会を設けることとしています。

この他にも、各種計画の策定や見直し時に、市民ニーズを把握するためのアンケートを実施することなど、今後も

より有効な市民の声を聴く方法について研究を進めてまいりたいと考えています。

質 地域団体等が取り組む地域づくり活動に対して、昨年度支援した内容と、どのような団体が地域団体として対象となるのか伺います。

答 令和元年度の申請件数は、町内会・自治会から7件の申請があり、昨年度より3件増加しています。

事業の内容については、草刈りなどの「地域の環境・景観美化」や生きがいづくりの「地域サロンの実施」、冬期間安心して暮らすための「地域の除雪活動」などです。

また、対象団体は、町内会・自治会のほか、市内に活動の拠点を有し、地域住民を対象に継続的な事業を行う団体としてしています。

質 子育て環境に配慮した市営住宅を計画していくとのことですが、計画から実行までのかなりの期間を有するのかが伺います。

答 総合計画の後期計画における優先順位なども見極めつつ、本市の喫緊の課題として3年以内の整備を目指してまいります。

一般質問

質 任意インフルエンザ予防接種及び定期インフルエンザ予防接種の接種費用無料となる18歳以下の子ども・高齢者について、今年度の対象者数を伺います。

答 インフルエンザ予防接種の対象者は、18歳以下が207人、65歳以上が1,655人です。

質 歌志内市公営住宅等長寿命化計画の見直しを行い、それに基づいた市営住宅のコンパクト化を進めるとあるが、どのように計画の見直しを実施し、見直しに基づく市営住宅のコンパクト化をどのように進めていくのか伺います。

答 歌志内市公営住宅等長寿命化計画は、平成28年度から令和7年度までの計画で、このたび計画年度の中間年度を迎えるため、後半年度分の見直しを図るものです。

再質 この計画に基づいた市営住宅のコンパクト化については、本市の人口規模に見合った管理戸数を維持しながら、老朽住宅の解体除却を進め、集約化を図るとともに、維持管理を必要とする住宅について、建物の長寿命化を図っているところですか。



めが さとし

一 市政執行方針について

質 非核平和活動について、原水爆禁止世界大会への参加を希望する市民も参加できるような助成を実施するとあるが、昨年は市民への助成はなかったと聞いているが、本年も同じ内容で募集を行うのか。

答 昨年、助成制度を創設しましたが、応募がありませんでした。令和2年度も同じ内容で募集を行うこととしています。

再質 これはとてもいい制度。是非使ってもらいたいので、市内にある事業所・団体、そこに勤めている市外から来ている方々に対しても助成をしていく考えはないか。

答 公費を投入するにあたり、市民の方を対象にと考えています。

再質 市民の方に限ってやった結果、去年は残念ながらもなかった。行く人だけではなく、市内の事業所、団体に助成するというのも考えて、前進的な検討をしていただきたいと思うが。

答 今後の検討課題ととらえて

ています。まずは、市民の方に参加いただくことに力を入れなければならぬと思っております。

質 新型コロナウイルスの拡大から観光への影響が注視されているとあるが、当市において新型コロナウイルスは高齢者や持病がある方には大きな問題であり、また、商工業者への影響も出るのではないかと思います。

答 市立病院では、院外からの感染を防止するため、入院患者への面会を禁止し、取引業者の院内での営業活動を禁止しています。

再質 また、保健所を始め、国・北海道などからの情報収集及び状況に応じた市民への適切な対応に努めることとしていきます。

再質 市内商工業者に対しては、事業者への支援策等について、市ホームページに情報を掲載し、相談などに対応してまいりたいと考えています。

質 かもい岳スキー場及び温泉施設は、民間資本の活用による再開を目指すところがあるが、市民の大きな関心ごとである両施設の運営に関し、契約内容等は市民全体に知ってもらい必要があると思うが。

答 スキー場及び温泉施設は、民間資本の活用による再開を目指し、誘致活動を進めてきました。

再質 スキー場の問題は、市民の皆様だけでなく、近隣市町でも大きな関心ごとであると認識していますが、個別の契約内容等については、相手方が民間企業であることから、公表することは差し控えたかと思っております。

再質 なお、5年以上継続して事業を行うことや、市の承認がない限り、転売による権利の譲渡は行わないことなどを明記した、基本合意書を取り交わし、双方で確認しています。

再質 基本合意の中身は、どこまで市民に知らせることができるのか。

答 まず、議会に説明することとは当然で、機会を捉えて市民の皆さんにも説明する場面は出てくると思います。ただし、民間企業であることから、公表できるものとそうでないものは出てくると思います。



谷 秀紀

一 人口減少対策問題等について

質 人口減少等に伴う国の交付税等を考慮し、自主財源の乏しい当市の将来的な財政環境に変化が生じて危惧すべき懸案事項と考えるので、市長の見解を伺いたい。

答 当市の財政構造は、自主財源が2割程度で、大部分は依存財源に頼り、臨時的な財政需要に十分な余裕がない厳しい状況が続いています。

再質 地方交付税は直近3年間で2億6千万円減少しています。財政の太宗をなす交付税に対する懸念が消えることは、今後もないと認識しています。不測の事態も想定し、身の丈にあった行財政運営を心がけ、計画の推進と財政の健全化の両立を図る努力を続け、二つの計画を当市のリストアと位置付け、チャレンジする決意です。

質 令和2年度から7年度までの総合計画後期基本計画と第2期創生総合戦略の内容が示され、今後、計画を推進していくことにより、令和7年

度までの人口減少により、計画に支障が及ぶのではと考えた時、更なる見直し等も考えているのか伺いたい。

答 今回策定の後期基本計画と総合戦略は、現状を分析し、前回計画以降のデータをベースに将来推計などシミュレーションしながら、市民会議からの提言等を基に策定。今後、大きな社会経済情勢の変化がない限り、計画期間内において各指標等を達成すべく、計画の推進を図ることを基本とし、毎年度、実施計画において、具体的な事業を提案することとしています。

質 国では、総合戦略を推進するための基盤ともなる地方法人課税の偏在是正措置による財源を活用して、地域社会の持続可能性を確保するため、地方財政計画に地域社会の維持・再生に取組むための新たな歳出項目として、「地域社会再生事業費」4千2百億円が計上されていることと、この予算には人口集積の度合いに応じた指標（人口密度4千人未満を基本とした指標）があるのをご承知か。

答 承知しています。算定は普通交付税で行われ、人口構

造の変化に応じた指標と人口集積の度合いに応じた指標を用いて算定され、具体的な算定指標は、人口構造の変化では人口減少率、年少人口比率、高齢者人口比率、生産年齢人口減少率、人口集積の度合いでは、人口密度4千人未満の人口を基本とした指標を設けるものと認識しています。

質 人口増対策として、一戸建住宅に関する政策の取組みについて、平成27年12月定例会でも質問している。この質問は、全国的に私の知る限りでは人口増対策の政策としては類のない一戸建住宅に関わって提案説明をしており、その後、この政策は大きな反響がありましたことから確信を

として、再度政策として取組む考えがないか伺います。

答 一戸建住宅に関する政策としての取組みについて、子育て環境に配慮した市営住宅の計画として、空戸市営住宅を活用してのリノベーションや新規建設に限らず、戸建て住宅の整備なども検討することとしており、また、定額家賃などの家賃減額の可能性についても検討を行っています。



下山 則義

一 市政執行方針

質 赤平市の一般廃棄物の上歌処分場での受け入れを開始しますが、同市との間でしっかりと情報共有を図りながら適正な管理運営に努めるとあるが、内容について伺います。

答 現在、上歌最終処分場の赤平市の一般廃棄物受け入れに向けた準備を進めていますが、ごみの搬入量及び運搬車両が増えることから、適宜、赤平市との情報共有を図るとともに、これらに必要な施設整備等を行います。

二 教育行政執行方針

質 地域とともにある学校づくりを進めるため、開校後の早い段階にコミュニティスクール導入を目指し、学校運営協議会の設置や、そのあり方についても検討してまいるとあるが、学校運営協議会に求める内容について伺います。

答 学校長が定める基本方針を承認するほか、その基本方針による学校運営を支援するために、学校と児童生徒、あるいは各家庭、地域住民などの関係者と連携し、学校運営

に対して意見を述べていただくこと等を期待しています。

質 子どもの居場所づくりや子育て支援を充実する観点から、児童館と児童センター、児童保育室の一元化を検討してまいるとあるが、内容について伺います。

答 総合計画の重点プロジェクトの取り組みの一つとして、「児童館・児童センター・児童保育室の一元化による特色ある魅力的な交流拠点の整備」を掲げており、「地区別重点ゾーンのイメージと方向性」として、文教施設は中村・文珠地区への集約を目指しています。

質 義務教育学校が開校する令和3年度以降、できるだけ早い年次に一元化できるよう、庁内の中学校敷地開発プロジェクトにおいて、具体的な位置や施設の規模、サービス内容などを検討しています。

三 コロナウイルスの感染について

質 当市でのマスク・消毒液等の備蓄、市民から寄せられた相談等、今後の市民への情報提供の状況について伺います。

答 公共施設及び福祉施設、

事業所などに対しマスク等の備蓄状況調査を行った結果、概ね数ヶ月分の備蓄が確保されているとのことでした。

問 問い合わせは、マスク購入先についての1件のみです。

質 市民への情報提供は、ホームページへの掲載及び啓発チラシの全戸配付を2回行っています。なお、啓発チラシは、市内コンビニ、ガソリンスタンド、郵便局などにも配置を依頼しています。

四 消防職員待機宿舎について

質 昨年の市政執行方針に消防職員待機宿舎建設の実施設計を行うとあり、設計委託料が計上されたが、今年度の市政執行方針に建設に向けた説明がありませんでした。

答 消防職員待機宿舎建設の時期等について伺います。

答 令和2年度建設に向けて、今年度、委託実施設計を行っています。今年度は、正確な事業費の積算が完了していないことから、予算計上に至らず、今回は事業を見送ることとしました。

今後においては、次年度以降の計上に向けて、再検討してまいります。

一般質問



山川 裕正

一 市政執行方針について

質 ワイン用ぶどう試験栽培事業について、関係機関との調整や各種条件整備等を進めるとあるが、具体的な内容は。

答 令和元年度に試験栽培されたワイン用ぶどうの収穫量が、当初計画では300kgを予定していましたが、天候や樹の育成を優先した結果、予定より少ない75kgとなりました。そのため、完成するワインは約60本となります。

令和2年度では、6年目以降の本格醸造に向けた取組みを進めることとし、これまでの試験栽培事業の検証を行うとともに、醸造条件等の整理や本格醸造に対する市の支援等について検討を進め、民間への譲渡等の課題を一つずつ解決しながら、6次産業化に向け、関係機関との調整などを進めることとしています。

再質 6次産業化を進めるため民間の譲渡等の課題を一つずつ解決することであるが、民間とは農業関係者なのか、法人なのか。

答 試験栽培は28年度から進

めてきており、最終的には6次産業で歌志内にワイナリーを造りワインを作るというのが最終目的となっています。その過程の中で、現在賃金雇用している技術栽培員を地域おこし協力隊として当初から雇用しながら進めてきています。その技術栽培員も非常に意欲を見せています。

これまで植栽してきた苗木は今年で約1万本になり、今年度の収穫量もある程度確保されますが、しっかりとした事業計画がなければ安易に進められないものと思っております。現在の技術栽培員は、そういうものに対する意欲も持っており、また、最終的にはワイナリー等も考えながら計画しているという話しも聞きますので、選択肢としては、そういう部分も含めてサポートしながら進めて行ければいいのかなと考えています。

質 道の駅附帯施設は、情報発信事業を実施しながら有効活用を図るとあるが、具体的な取組みについて伺います。

答 現在は、主にスタンプラリーの対応や記念グッズの販売、本市の歴史を伝える写真展示、ミニ盆栽展、絵画展、

社会福祉法人による野菜の販売を行っています。施設の有効活用については、本市の地域課題の解決や地域活性化に繋がるようなような施設機能を持たせることがいいのか、企業誘致も含め、引き続き検討してまいります。

再質 企業誘致を含めてと答弁があったが、これは、例えばミニスーパー等も頭に描いて進めるのか伺います。

答 これまで空きスペースを使って展示等を行ってきたが、来られる方々の声として、何もないねということでは帰られるのも事実です。

昨年8月から地域おこし協力隊も常駐しながら、観光発信を行っていますが、今後の道の駅のあり方について、どのような機能、どのような施設がいいのか、企業誘致も含めて取り組んで行くものです。

機能としては、買い物問題を含めて、利便性の向上というのには課題に取り上げられていくところと考えています。

これまでも継続的に情報交換等を行っている小売店業者等がある中で、積極的に面談させて頂きながら、引き続き誘致に取り組み方向です。



能登 直樹

一 市政執行方針について

「市民と協働で創るまち」

質 将来的に活用が見込まれない建物を解体除却し、地域の環境整備を図るとありますが、具体的にどのような整備・土地活用を図っていくのか伺います。

答 不用となった建物を解体除却することにより、周辺環境の美化や防犯対策等に繋がると考えています。解体除却後の土地の活用方法は、見直し作業を進めている都市計画マスタープランの中での検討や、庁内で組織する遊休市有地の宅地化等分譲推進検討委員会において、堆雪スペースの確保や宅地として売却することを検討しています。

「活力と魅力あふれるまち」
質 昨年初めて実施したヤマメ放流事業を上歌地区で引き続き行い、釣りを通したにぎわいや川の大切さをアピールする機会を設けるとあるが、その後の育成調査は行っているのか伺います。

答 昨年度は、目視による生息確認のみを行っており、生

育調査は行っていません。
再質 今後、釣りが可能となったときは、家族で釣りを楽しめる環境整備、例えば、ロマン座を中心に、ミニキャンプ場・コテージなどを作ったいただき、短期体験生活「ちよつと暮らし体験」をしていただきながら、憩いの場として利用していただければと思うが、そういう考えはお持ちでしょうか。

答 水を守る、きれいにするということを含めて、ロマン座、あるいは上流のぶどう園と一体とした景観整備など、いろいろなことが今後考えられ、「歌志内の川はきれいだよ」、「歌志内にはこういうものがある」と、見学かたがた来ていただければ、それに越したことはないのかなと、今後の展開次第によつては、そのあたりも考えていかなければならないなという思いです。

「健康で心ふれあふまち」
質 がん検診・健康診査及び健康づくり事業等への参加を促して参りますとありますが、どのように無関心層の方に対して受診拡大を進めて行くのかお伺いします。

答 本年度は、一部自己負担

が伴っていたがん検診及び健康診査、インフルエンザ予防接種などの料金を無料とし、市民の負担軽減を図ります。

そのため、いかに市民の皆さまに周知するのが重要になりますので、所管の関連事業及びあらゆる機会を通し拡充内容を伝えることにより、各種検診の受診率向上に努めてまいります。

「安心して快適に暮らせるまち」

質 今年度はどのような備蓄品を整備または更新予定か伺います。

答 消費期限を迎える非常食の入れ替えを中心に、消毒スプレーや滅菌ガーゼ等の衛生用品を整備する予定ですが、今回の感染症による事態等も踏まえ、マスクや消毒用アルコールも追加検討しています。
再質 昨年9月の定例会でも質問しましたが、液体ミルクの導入はどのようなになっていますか。
答 今年度は、粉ミルクのほか液体ミルクも整備する予定です。

一部事務組合等議会

▽2月17日

中空知広域市町村圏組合議会第1回定例会 川野議長 能登議員

▽2月18日

石狩川流域下水道組合議会第1回定例会 本田議員
中・北空知廃棄物処理広域連合議会第1回定例会 女鹿議員

空知教育センター組合議会第1回定例会 山崎議員

▽2月27日

空知中部広域連合議会第1回定例会 川野議長 谷議員

▽2月28日

中空知広域水道企業団議会第1回定例会 川野議長 山川議員

▽3月5日

砂川地区保健衛生組合議会第1回定例会 下山議員

▽3月23日

砂川地区保健衛生組合議会第1回臨時時會 下山議員



行政常任委員会報告

委員長 谷 秀紀

▽1月30日

・市営住宅の入居状況及び使用料の徴収状況について
・義務教育学校開設に向けた取り組み状況について
・物品の発注、契約の状況について
・市有地の貸し付け状況について

・予防対策事業及び健康づくり事業の状況について

▽2月26日

・市立病院事業の運営状況について
・福祉医療費助成事業の状況について
・交通安全対策推進事業の状況について
・市税・使用料等の収入状況と未収対策について

条例・予算等

審査特別委員会報告

委員長 本田 加津子

●付託議案

▽議案第6号
・歌志内市保健休養施設条例及び歌志内市スキー場条例を廃止する条例の制定について

▽議案第7号

・財産の処分について

▽議案第13号
・令和2年度歌志内市一般会計予算

▽議案第14号

・令和2年度歌志内市営公共下水道特別会計予算

▽議案第15号

・令和2年度歌志内市国民健康保険特別会計予算

▽議案第16号

・令和2年度歌志内市後期高齢者医療特別会計予算

▽議案第17号

・令和2年度歌志内市病院事業会計予算

(令和2年3月10日付託)

●審査日程

▽3月16日(1日目)

・会計室・監査委員事務局・教育委員会・企画財政課・産業課・建設課・議会事務局

▽3月17日(2日目)

・消防本部・市立病院・総務課・選挙管理委員会・市民課・保健福祉課

本特別委員会に付託された議案7件について、以上の日程で審査した結果、いずれも原案どおり可決すべきものと決定し、18日の本会議で委員長より報告しました。

歌志内市と議員会共催による「LGBTをとりまく課題と取り組み」の学習会の様子
(市役所内にて)



編集後記

今定例会は、新型コロナウイルス対策として、議会日程を当初予定より5日間短縮して行いました。

まだまだ新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中で、皆様におかれましては、ストレスの溜まる日々を過ごしていることと思います。引き続き手洗いや咳エチケットなどの感染症対策に努めていただきますようお願いいたします。

編集長 めが